

ベトナムとの国際定期便就航に向けた 県とベトナム航空及び株式会社エムエスツーリストとの連携について

令和5年7月、島根県と出雲市で連携し、ベトナム航空や駐日ベトナム大使館、関係旅行会社を招請した県内視察ツアー（FAM ツアー）を実施したところ、豊かな食文化や美しい景観、神秘的な神社仏閣等について高い評価を頂きました。

本 FAM ツアーがきっかけとなり、このたび、島根県とベトナム航空及び株式会社エムエスツーリストとの間で、観光分野等での相互協力と緊密な連携を通じた、島根・ベトナム間における国際定期便の就航実現を目的とした覚書等が締結されたところです。

今後も引き続き、県の取組に協力するとともに、近隣市町と連携を図りながら、インバウンド誘客を進めてまいります。

1 覚書・連携協力協定締結

(1)月日：令和5年12月13日（水）

(2)場所：島根県庁

(3)参加者代表：

ベトナム航空日本支社 総支配人 ゴー・シー・アイン 様
株式会社エムエスツーリスト 部長代理 和田 幸治 様
島根県知事

2 覚書等の概要

(1)島根県とベトナム航空との連携と協力に関する覚書

- 目的：県とベトナム航空が相互に連携・協力して、国際定期便の就航実現を図る。
- 連携事項：
 - ・相互の観光誘客プロモーションの実施
 - ・観光客の受入環境整備等
 - ・シーズンチャーター及びプログラムチャーターの実施

(2)島根県と株式会社エムエスツーリストとの連携と協力に関する協定

- 目的：県と株式会社エムエスツーリストが相互に連携・協力して、島根県とベトナムとの間における観光分野における交流促進を図る。
- 連携事項：
 - ・相互の観光誘客プロモーションの実施
 - ・ベトナムにおける島根県の認知度向上
 - ・チャーター及びチャーターを利用したツアーの企画

3 経過

(1) 県内視察ツアー（FAMツアー）の催行

県と本市の共催によりベトナム航空や駐日ベトナム大使館、関係旅行会社を招いた県内視察ツアーを催行しました。参加者からは、食、神社仏閣、夕日を含む景観等について高い評価を受けました。ツアーの終わりに、出雲縁結び空港での意見交換会において、市長が歓迎の意を表するとともに、市も県と一緒に交流促進に取り組む旨を伝え、ツアーを締めくくりました。

①日 程：令和5年7月21日（金）～23日（日）

②参加者：ベトナム航空日本支社総支配人、駐日ベトナム大使館部長、株式会社エムエスツーリスト執行役員 ほか

③視察場所：出雲大社、出雲日御碕灯台、稲佐の浜（夕日鑑賞含む）、須佐神社、八雲風穴、島根ワイナリー、ガーブクリフテラス出雲、キララ多伎、松江城、足立美術館等



県内視察ツアー（日御碕神社 7/21）



市内視察を終えての意見交換会（7/23）

(2) 継続的な協議

県が主体となり、ベトナム航空をはじめ関係の方々に対する働きかけや協議を重ねた結果、定期便就航に向けて連携・協力して取組を進めるとの方向性で一致しました。

4 今後の対応

島根・ベトナム間の国際定期便就航の実現に向けては、ビジネス等による往来の需要の確立も不可欠であり、観光のみならず、産業や人材など幅広い分野において交流の活発化や関係性の深化を図る必要があります。今後、21世紀出雲空港整備利用促進協議会、出雲観光協会や商工団体等とも連携を図り、市内企業や市民の皆様にもこの取組へのご理解、ご協力をお願いしてまいります。

5 参考

(1)本市のベトナム人人口：448人（令和5年11月末時点）

※ブラジル人2,829人に次いで2番目に多い。

(2)本市のベトナム人宿泊者数：419人（令和5年1月から9月までの9か月間）

※中国1,147人、台湾778人に次いで3番目に多い。

(3)ベトナム航空の国内就航空港

成田国際空港、羽田空港、関西空港、中部国際空港、福岡空港の5空港